



小岩四中だより
自主 品位 明朗 友愛
ひとすじの光

教育目標

明るく、心身ともに健やかで
ひとりだちのできる心豊かな人間になろう

令和8年度 第7号

令和8年10月6日 発行

江戸川区立小岩第四中学校長 村松 弘一

行事を通して育む「自主性」と「実り」 京都・奈良の「感動」を、民泊の「体験」へつなぐ秋

校長 村松 弘一

3年生の京都・奈良への修学旅行は、大きな成果とともに無事に全行程を終えることができました。歴史の教科書や資料集でしか見たことのなかった国宝の建造物や仏像を目の当たりにし、生徒たちは本物の持つ圧倒的な重みと美しさに深く感動していました。そして、何より私の心に残ったのは、生徒たちが掲げたスローガン「和衷共同」を見事に体現していた姿です。「心を同じくして共に力を合わせる」という言葉の通り、何カ月も前から準備を重ねてきた実行委員会を中心に、班別行動でもお互いを思いやり、協力して古都を歩きました。「自分たちの手で最高の思い出を創り上げるのだ」という強い責任感をもって臨み、仲間と本気で向き合い、支え合ったこのプロセスこそが、何物にも代えがたい大きな財産です。トラブルがあっても知恵を出し合い、笑顔で乗り越えていく姿には、最高学年としての頼もしい成長の証があり、大きな喜びと誇らしさを感じます。



この素晴らしい空気感が学校全体に広がる中、明日からは2年生の林間学校が控えています。今回の大きな特色は、ホテルだけではなく民泊も利用し、現地の受け入れ家庭の皆様と共に過ごしながら行う「農作業体験」です。

現代の便利な生活から一歩離れ、土に触れ、汗を流して働くこと。それは、私たちが毎日口にしている食べ物や自然の恵みへの感謝の気持ちを、肌で学ぶ貴重な機会となります。また、家族以外の大人の方々と一緒に屋根の下で過ごし、温かい触れ合いや会話を重ねることは、生徒たちにとって一回りも二回りも視野を広げる経験になるはずです。2年生の実行委員たちも、先輩たちの姿に刺激を受けながら、現在、最高の行事にしようと熱心にミーティングを重ね、準備を進めています。

2年生の林間学校のスローガンは、『「協・礼・学・全」～協力し、礼儀を守り、深く学び、全員が安全に生活しよう～』です。

修学旅行や林間学校といった大きな行事は、決して大人から与えられるイベントではありません。実行委員会を中心に、生徒一人ひとりが主体となって「当事者」として創り上げるものです。仲間と意見をぶつけ合い、協力して一つのを成し遂げる経験こそが、これからの不透明な時代を生き抜く「生きる力」となります。

10月17日(土)には四中祭があります。2日から、四中祭練習期間になりました。

行事を通して培った自主性や協働の精神を、今度は日々の授業や家庭学習、部活動という日常の場へとつなげ、全校生徒がさらに大きく飛躍できるよう、教職員一丸となって支援してまいります。



**合唱
コンクール**

江戸川区教育委員会の教育施策を踏まえた部活動改革について

本校では、部活動を生徒の成長を支える大切な教育活動の一つと捉えています。技能や体力を高めるだけでなく、仲間と協力する力、努力を積み重ねる力、ルールやマナーを守る姿勢を育む場として、生徒の可能性を広げる貴重な機会であると考えています。

こうした部活動の意義を大切にしながら、江戸川区教育委員会では部活動改革を進めています。本校においても、この教育施策を踏まえ、生徒が安心して力を発揮できる、より望ましい部活動環境の整備を進めてまいります。

その具体的な取組として、2学期から、バドミントン部の休日の活動に、外部委託業者による指導運営を導入します。これは、休日の練習の指導や練習試合、大会の引率など、これまで顧問教員が担ってきた役割を、委託業者の指導員が担うものです。

委託業者の指導員が競技経験や専門性を生かして指導に当たることで、教員だけでは十分に補いきれない技術面の指導が充実し、生徒にとって、より実りある活動につながります。

導入にあたっては、当初から指導員のみになんてではなく、顧問教員も関わりながら、十分に連携を図って進めていきます。活動のねらいや指導方針を共有し、生徒の様子を丁寧に見取りながら、安心して活動できる体制を整えてまいります。外部委託業者による指導運営にあたって、保護者の皆様に新たな費用負担をお願いすることはありません。

私は、これまで教育行政に携わる中で、部活動における全面的な業者委託に関わってまいりました。その中で得た経験や知見を十分に生かし、本校の実情に応じた形で、責任をもって着実に導入を進めてまいります。

教員が、授業準備や生徒への対応にこれまで以上に丁寧に向き合うためには、部活動を教員の指導から段階的に切り離していくことが有効です。そうすることで、教員が生徒の補充学習、教育相談、生徒指導、生徒理解に、より丁寧に取り組めるようになり、「不登校生徒支援」や「いじめ」をはじめとする教育課題に向き合う体制の充実にもつながります。

教員も一人の人間であり、育児や介護、自身の療養など、それぞれの事情を抱えながら働いています。心身の健康を保ちながら働ける環境を整えることは、働き方改革の推進であるとともに、学校全体の教育力を高め、教育活動の一層の充実につながるものです。

指導員が部活動指導を行うにあたっては、指導体制の充実だけでなく、生徒が安心して活動できる環境を整えることも欠かせません。あわせて、生徒の安全管理や活動中の見守り、けがや体調不良への初期対応、学校や保護者への連絡方法についても、あらかじめ手順を整えた上で進めていきます。緊急時にはアプリも活用し、確実な連絡と情報共有を行います。

この施策の詳細が分かりましたら、バドミントン部の生徒、保護者の皆様に改めてお知らせいたします。保護者の皆様におかれましては、本取組の趣旨にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。



10月行事予定

日	曜	行 事	授業形態	日	曜	行 事	授業形態
1	木	都民の日 修学旅行(3)		17	土	四中祭(舞台) 3年卒業アルバム撮影日(学級)	特別
2	金	修学旅行(3) 四中祭練習期間始	平常	18	日	四中フェスタ	
3	土			19	月	振替休業日	
4	日			20	火		平常
5	月	振替休業日(3)	平常	21	水	研修会 学年会	平常
6	火	前日指導(2) 2年学年練習	平常	22	木	専門委員会	短縮
7	水	林間学校(2) 3年学年練習	平常	23	金	中央委員会 食育出前授業(3)	短縮
8	木	林間学校(2) 1年学年練習	平常	24	土		
9	金	林間学校(2) 進路説明会(3)	平常	25	日	西小岩地区運動会	
10	土			26	月	生徒会朝礼 安全指導 進路面談(3) 【3年5⑥カット】	平常
11	日	区民まつり		27	火	Study Week 始 進路面談(3) 【3年5⑥カット】	平常
12	月	スポーツの日		28	水	進路面談(3) 【3年5⑥カット】 歯科指導(1)	平常
13	火	朝礼 避難訓練(水害対応) 教育実習始 1年学年練習	平常	29	木	進路面談(3) 【3年5⑥カット】	平常
14	水	職員会議 四中祭リハーサル 2年学年練習	平常	30	金	進路面談(3) 【3年5⑥カット】 2学年「夢らくさ」	平常
15	木	3年学年練習	平常	31	土		
16	金	前日準備・リハーサル	平常				